

排水溝補修の作業手順(機械)

制定・改定日 2022.2.18

項 目	内 容	留 意 事 項
準 備 工	<ul style="list-style-type: none"> 作業内容の確認 作業人員の確認 保護具の点検 使用機械、資材、工具の点検 	<ul style="list-style-type: none"> 工事流入箇所の確認 車輛の順番の確認 安全打合せ書による。 作業別安全チェックシートの活用。
既設排水こう復旧	<ul style="list-style-type: none"> 土砂で覆われた排水溝を人力で排除し、土砂をトラックに積みこむ。 (※バックホーによる掘削はケーブル近接工事となるため禁止) 	<ul style="list-style-type: none"> バックホーを使用する時は必ず誘導を配置する。 有資格者による、機械作業を行う。 作業に合った保護具を使用する。 車輛の移動は必ず誘導を行う。 ワイヤーの点検を行う。 吊り荷の下への立ち入りの禁止 重機作業範囲内への立入りの禁止
土砂運搬	<ul style="list-style-type: none"> 排除した土をトラックで土捨て場まで運搬する 	<ul style="list-style-type: none"> 過積載の禁止 4tトラックの場合は運転免許中型確認 法定速度の厳守
後片付け	<ul style="list-style-type: none"> 使用した道具、機材、余った材料などは、トラックに積み込み、ほうき等で清掃する。 	<ul style="list-style-type: none"> 使用した道具等、現場に忘れ物が無いように確認する。 路面散乱物の確認をする。

作業編成(標準)		機材		資材		安全器具・保護具	
						ヘルメット	
						反射(自発光)チョッキ	
						警笛	

※現場で作業手順を変更する場合は作業を中止し、作業責任者からメンテ名古屋担当者に報告・相談する。

■注意事項(共通の指導事項)

- 1.有資格者による、機械作業を行う。
- 2.車輛誘導の徹底。
- 3.重機作業は、必ず誘導員を配置する。
- 4.積み荷の積載量オーバーの禁止。
- 5.人力掘削は埋設ケーブルに十分注意し損傷を与えないよう注意する。
- 6.手持ち式振動工具については取扱を十分理解し、使用する。
- 7.一人作業の禁止